

歴史
公園

運営会社

2021年度「損害額」

6,201万円を市に求め

京都地裁に調停申し立て

市は「お茶と宇治のまち歴史公園」の管理運営を「㈱宇治まちづくり創生ネットワーク」に委ねています（PFI方式）。

同社は、新型コロナの影響（不可抗力）で多額の損失が発生したとして、2021年度の損失額の負担について市と協議を重ねていました。しかし、話し合いがつかず、同社は「歴史公園」の開園年度（21年度）の損害額の内6,201万円を市に支払いを求めて、京都地裁に調停の申し出を行いました。市は11月16日、市議会（産業人権環境委員会）に調停の申し立てがされたことを報告しました。

万円の支払いを市に求めています。

多額の赤字を発生する「歴史公園」 問われる推進した市と議員

いずれにせよ、裁判所から支払いを命じられるならば、原資は税金です。「歴史公園」を推進した市と議員の責任が問われます。

また、民間事業ならリスク負担は全て民間業者自身ですが、自治体がリスクを分担するPFI方式の矛盾もあらわになっています。



入館者数 目標の約1割

「歴史公園」は2021年10月1日に開園。初年度から入館者数も収入も、目標には大幅に届かず、大きな赤字でした（ミュージアム入館者目標年11万5千人に対し21年度8,083人、22年度11,687人。管理経費の収支は右記参照）。なお「歴史公園」の当初のオープン予定は21年6月12日でしたが、新型コロナの影響で10月1日に延期。

同社は開園初年度の運営収支の赤字に加え、開業延期の期間の経費も不可抗力による損失であるとして、総額約6,201

お茶と宇治のまち歴史公園 管理経費

単位：千円

	2021年度		2022年度		内容	
	予定金額	実績	予定金額	実績		
市からの指定管理料	33,288	24,405	39,946	39,946		
収入 利用料金収入	37,966	2,810	45,559	4,912	ミュージアム	
	15,397	2,622	18,477	5,663	駐車場	
	1,774	1,118	2,128	2,208	会議室	
	0	83	0	466	体験室	
	0	100	0	1,326	広場	
上記施設利用料金以外収入	26,966	9,796	32,360	23,359		
収入合計	115,391	40,934	138,470	77,880		
支出	人件費	59,914	34,073	71,897	52,717	
	事務費	30,592	25,462	36,712	22,519	
	委託費	17,730	25,802	21,276	36,211	
	その他	7,155	5,245	8,585	8,585	
支出合計	115,391	90,582	138,470	120,032		
収支	0	△49,648	0	△42,152		

■リスク分担（事業仮契約書の要旨）

①ミュージアム部のリスク分担

観光入込客数（神社仏閣）が前年度の数值と当該年度を比較して、10%以上増減した場合等に、増減した分を市と事業者で折半。

②維持管理・運営期間

不可抗力が生じ、維持管理業務及び運営業務に関して事業者が損害等が生じた場合、当該損害等の額が、一事業年度につき維持管理業務等の費用の1%を超える分は市の負担。

日本共産党
宇治市会議員団

議員団だより 2023年12月3日号
宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所内
TEL : 0774-22-3141(内線 2817)
FAX : 0774-24-7884

共産党議員団へのご意見・ご相談

